



理念	現場運営	知識	合計
／18	／16	／66	／100

所属施設: 所属部署: 受験番号: 氏名:

ケアマイスター試験を受ける前に

ケアマイスター制度には、スタッフ1人1人に「自ら考える力を身につけてほしい」という思いが込められています。そのため、問題には自由記述で解答するものが含まれています。できる限り自分の考えを書き込めるように、問題文にしっかりと目を通し、時間配分を意識して試験に取り組んでください。

注)問題文で指定がない場合、ひらがなでの解答を可とします。問題文に指定がある場合、漢字間違いは減点もしくは不正解となります。

問題文をしっかりと確認し、記入しましょう。

《法人理念に関する問題》

1. ケアマキスの経営理念の「その人らしさ」について空欄を埋めなさい。(配点1×6)

- ① 質の高いケアをめざし、自らの()をめざす人
- ② ご入居者様をはじめ、関わる人すべてに()をもって接することができる人
- ③ () & ()の意識を持ち考える人
- ④ 任された仕事を()をもって遂行できる人
- ⑤ 問題点を見つけ出し、()を提案できる人

2. ケアマキスの経営理念について次の問題に答えなさい。

(1)ケアマキス経営理念について、()にあてはまる語句を記入しなさい。(配点1)

「()」私たちは、常に環境や状況の変化を見据え、躊躇せず、勇気を持って素早く行動します。

(2)社員は上記の経営理念に基づいた行動が求められています。次の問題に答えなさい。

あなたはフロア勤務中に、他職員が不適切な声掛け「意味もなくコールを押さないで」と、強い口調で対応していることに気づきました。そこで、あなたが理念に基づき行動することが求められます。①あなたはどう行動しますか？また、②その理由についてリスクマネジメントの観点で記入しなさい。

①あなたが直ぐに行う行動(配点2)

②理由(配点1)

3. 多くの会社では経営理念を掲げていますが、理念は掲げるだけでなく社内外に浸透させることが重要です。なぜ経営理念を浸透させることが重要なのか社内にと社外に分け重要性をそれぞれ2つ答えなさい。(配点2×4)

◆社内に向けて浸透させることの重要性

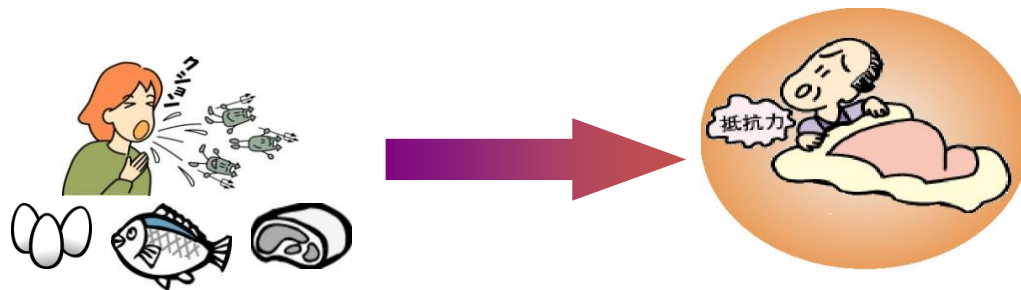
①

②

◆社外に向けて浸透させることの重要性

①

②



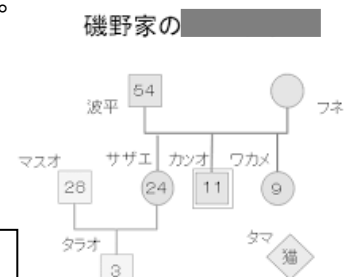


(3) 散歩や通院などの外出から帰ってくるのが遅くなった。出かけてもどこに行くのかわからなくなり、帰ってこれないことも増えてきた。

《知識問題》

1. 介護用語について、適切な語句を下記の語群から選び文章を完成させなさい。(配点 1 × 5)

- ①()とは、生活の質。生活の満足感、安定感、幸福感を規定している要因の質のこと。
 ②()とは、障害者が健常者と同じように社会生活をするのが本来の望ましい姿とする思想や運動、施策のこと。
 ③()とは、必要な情報を利用者や家族に十分に説明する責任があること。
 ④()とは、利用者がもっている力に、着目し、その力を引き出して積極的に利用、援助すること。
 ⑤() (右図)とは、支援が必要な家族を中心にして、性別、年齢、婚姻などの家族関係を図にしたもの。



IADL	ADL	QOL	ICF	WHO	リハビリテーション	セルフケア	エコマップ	アカウンタビリティ
インシデント	インフォームドコンセント	アセスメント	グリーフケア	エンパワーメントアプローチ				
ジェノグラム	ノーマライゼーション	ユニバーサルデザイン	インテグレーション					

2. 感染症に関する記述のうち、不適切なものを2つ選び、番号で答えなさい。(配点 1 × 2)

- ①ノロウイルスの消毒は、アルコール消毒で効果がある。
 ②高齢者がインフルエンザを発症した場合、肺炎を併発する事も多く注意が必要である。
 ③手洗い・うがいは感染症予防に効果がある。
 ④インフルエンザの予防接種と肺炎球菌ワクチンの同時接種は禁止されている。
 ⑤飛沫感染とは、咳やくしゃみの飛沫が鼻や口などから体内に入ることによって起こる感染症である。

--	--

3. 口腔ケアについて、下記の問いに答えなさい。

(1) 口腔ケアには唾液分泌を促す効果がありますが、唾液にはどのような効果があるのか答えなさい。(配点 2 点)

--

(2) 口腔ケアとボディメカニクスについて、正しいものには○、誤っているものには×をつけなさい。(配点 1 × 4)

- ①() 全部床義歯(総入れ歯)は上から入れ、下からはずすようにする。
 ②() 義歯は歯磨き粉を使用し、水またはぬるま湯で清掃する。はずした際は、乾燥させないように清潔な水や義歯洗浄剤に浸して保管する。
 ③() ボディメカニクスでは、「引く」よりも「押す」ことを意識する。
 ④() 大きな筋群を活用し、利用者の身体を水平方向に動かす。

4. 移動・移乗介助について、適切な語句を下記の語群から選び、文章を完成させなさい。(配点 1 × 8)

- ・杖の長さは、利用者の(①)と床までの長さ。杖をついたとき肘関節が約 150 度に屈曲する程度とする。
- ・片麻痺がある利用者の杖歩行の場合は、介護者は利用者の(②)、または(②)の斜め(③)に立ち、いつでも支えられるようにする。3 動作歩行では、杖→(④)の足→(⑤)の足の順で歩行する。
- 階段を降りる際は、杖→(④)の足→(⑤)の足の順で降りる。
- ・ベッドから車いすへの移乗の際は、車いすは利用者の(⑥)に置く。
- ベッドの端に対し、(⑦)度程度の角度で車いすを置く。
- ・車いすで坂道をさがる際は、(⑧)向きで降りる。

45～90	腸骨	5～15	恥骨	後ろ	患側	並行	大転子	15～30	健側
前	真横	90	180						

※用語は何度でも使用可



5. 認知症について、下記の問いに答えなさい。

(1) 四大認知症の変化と症状についての文章①～⑧を、右の表の空欄に記号で記入しなさい。(配点 1×8)

- ①女性に多い
- ②急に進行することがある
- ③人格変化がある
- ④ゆるやかに進行する
- ⑤小刻み歩行などのパーキンソン症状がでる
- ⑥症状にむらがあり、まだら認知症とも呼ばれる
- ⑦ピック病
- ⑧幻視

認知症の分類	変化と症状
アルツハイマー型認知症	
レビー小体型認知症	
脳血管性認知症	
前頭葉型認知症	

(2) 認知症に関する記述のうち、適切なものを2つ選び、番号で答えなさい。(配点 1×2)

- ①認知症カフェには認知症本人はもちろんその家族も参加できる。
- ②回想法は毎回異なる場所で行うと効果的である。
- ③通所介護には、レスパイト目的では利用できない。
- ④脳血管性認知症患者の特徴として、感情の高ぶりで尿失禁してしまう感情失禁がある。
- ⑤適切な治療により認知症の症状が大きく改善する可能性のある疾患として、慢性硬膜下血腫がある。

--	--

(3) 認知症の方の特徴的な行動への対処方法として誤っている対応を2つ選びなさい。(配点 1×2)

- ①十分に眠れないことがあるので、睡眠状態の観察を行った。
- ②「財布がなくなった」と誤認されている方と、一緒に財布を探した。
- ③遂行機能障害の方に対し、料理の手順を一度に説明した。
- ④トイレがわからない方に対し、貼り紙をした。急な変化を避ける為、慣れてきても貼り紙は外さない。
- ⑤目的もなくあちこち歩く徘徊の方に対して、危ないという理由で行動を制止した。

--	--

6. 加齢による身体の変化について、誤っている文章を2つ選び、番号で答えなさい。(配点 1×2)

- ①50歳以降では、低音での聴力低下が起こる。
- ②一般的に高齢者の体温は成人に比べ低い。
- ③加齢に伴い、流動性知能は低下する。
- ④視覚では、名順応・暗順応の低下、赤色系と比べて青系の識別が困難になる。
- ⑤高齢者の睡眠の特徴は、早朝覚醒が少なくなることである。

--	--

7. 排泄に関連したところとからだのしくみについて、下記の問いに答えなさい。

(1) 排尿について、正しい文章になるように()の語句に○をつけなさい。(配点 1×4)

- ①排泄されたばかりの尿は(弱酸性 ・ 中性 ・ 弱アルカリ性)である。
- ②1日の排尿回数は(1～4 ・ 4～8 ・ 8～12)回前後である。
- ③1日の尿量は平均 1000～2000 mlであるが、(急性腎不全 ・ 膀胱炎 ・ 糖尿病)の方は、3000 mlと多尿である。
- ④認知症の人によくみられる排尿障害は、(切迫性 ・ 機能性 ・ 溢流性)尿失禁である。

(2) 便の色は胆汁色素が変化したもので、通常は黄茶褐色です。しかし健康状態により、変化することがあります。

以下の病気の疑いがある場合の便の色を()に記入し文章を完成させなさい。(配点 1×2)

- ①()色便は、痔や直腸がん・大腸がんの疑い。
- ②()色便は、上部消化管(食道・胃・十二指腸)の疑い。

(3) 弛緩性の便秘は、便がかたくなり、女性や高齢者に多い等の特徴があります。便秘解消のために行えるケアを2つ答えなさい。(配点 2×2)

①	
②	



8. コミュニケーションについて、下記の問いに答えなさい。

(1) コミュニケーションについて、正しい文章を2つ選び、番号で答えなさい。(配点 1×2)

--	--

- ① コミュニケーションをとるときは、相手の発言が正しいかどうかを評価するのではなく、まずは発言をそのまま受け止めるのがよい。
 ② 「なぜ」「どうして」を多用することで、相手の発言をしっかりと理解することができる。
 ③ オープンクエスチョンとは、「はい」「いいえ」で答えられる質問のことである。
 ④ 「意図的な感情表出」とは、介護者の感情表出を大切にすることである。
 ⑤ コミュニケーション技法の「共感」とは、積極的に相手の感情や思いを理解し、共有することである。

(2) 視覚障害や聴覚障害がある人のコミュニケーションを図る際のポイント6つと障害の種類6つを線で繋ぎなさい。(配点 1×6)

- | 《ポイント》 | | 《障害》 |
|----------------------------|---|----------|
| ① 筆談: 会話の内容を紙に書く | ・ | ・ うつ病 |
| ② 絵や写真などを活用する | ・ | ・ 構音障害 |
| ③ 安易に励ましたり、気分転換を強制しない | ・ | ・ 統合失調症 |
| ④ 五十音表、閉じられた質問を活用する | ・ | ・ 感覚性失語症 |
| ⑤ 妄想の話には、否定も肯定もしない。話に耳を傾ける | ・ | ・ 中途失聴者 |
| ⑥ ジェスチャーなどの非言語的コミュニケーション | ・ | ・ 運動性失語症 |

9. 体位交換について、下記の問いに答えなさい。

(1) 体交換の目的を答えなさい。(配点 2)

(2) 寝床上でとる体位と福祉用具の名称を答えなさい。(配点 1×4)



() () () ()

10. 人体各部のしくみに関する、下記の問いに答えなさい。

(1) 正しい文章になるように()の語句に○をつけなさい。(配点 1×4)

- ① 障害を受けると運動失調が起こるのは(大脳 ・ 小脳 ・ 中脳)である。
 ② 高齢者に多い骨折は、(鎖骨骨折 ・ 肋骨骨折 ・ 大腿骨頸部骨折)である。
 ③ (肝臓 ・ 膵臓 ・ 脾臓)は、ランゲルハンス島をもち、グルカゴンやインスリンなどのホルモンを分泌する。
 ④ 血液中において、酸素の運搬を行っている成分は(白血球 ・ 赤血球 ・ 血小板)である。

(2) 高齢者や女性に多く、骨量が減少し、骨の構造が波状してもろくなり、骨折の危険が高まった状態を何というか。(配点 1)

(3) (2)を予防する為に、日常で必要な対策を答えなさい。(配点 2)